



ふたば花見が丘だより 9月号 (2024)



先日ポディーペインティングを行い、今年度のプール遊びを終えました。

絵の具がついて泣き出す0歳児。1歳児、2歳児は、絵の具の感触を楽しんだり、大きな白い紙に夢中で手形をペタペタしたり、ブルーシートでゴロゴロしたりして楽しんでいました。暑かったので、短時間で切り上げましたが、大はしゃぎした子どもたちは、疲れてお昼寝からなかなか目が覚めませんでした。

先日園で、お腹がいたくてトイレに行き「救急車呼んで！」と訴えた男の子がいたそうです。ママが出産されたばかり。お産の前も大変だったそうで、その時救急車で入院されたのでしょうか？みんなそれぞれ大変な思いをして産まれてきた大事な命。みんなで大事に育てていきましょう。

私の手の傷を見て、「いたい？」と聞きたんぽぽ組の男の子。「いたい、いたい」と言うと、傷口をさすってくれました。すると、側にいた他のたんぽぽさん、そしてつぼみさんの子もよしよしと、何度も何度も傷口をさすってくれました。傷は痛かったけれど、優しい子どもの気持ちに触れ、心はすっかり癒されました。人を思いやる優しい気持ちも芽生えている子どもたちです。



先日受けた研修によると、45mm×32mm以下、トイレットペーパーの芯を通る大きさで丸い物やツルツルしている物は、口に入れると窒息の危険性が高いそうで、実際におもちゃがのどに詰まっているレントゲン写真もあって驚きました。

保育園の給食も、プチトマト、ぶどうなど誤嚥の可能性が高い物は、提供していません。また、調理法や食材の切り方を工夫して、事故予防に努めています。

食事の時は、子どもの正面に座り、「あ〜ん」「おいしいね」「もぐもぐ」など声をかけ、詰めすぎや、丸呑みしないようによく噛んで食べるように促し、口の中に残っていないか確認して、「ごちそうさま」しましょう。

離乳食を、食べさせてもらっていた0歳児さんも、今は手づかみで口に運ぶことができるようになってきました。そして、よく食べます。「モグモグ、ごっくん」と声を掛けられながら、上手に食べていますよ。1歳児さん、2歳児さんはスプーンを使って自分で食べています。

乳幼児期から学童期は、食べ方を育てる時期、また五感を育て咀嚼習慣を育成する大切な時期です。ご家庭でも、子どもたちの食事の様子をしっかりと見てあげてくださいね。



9月の行事

25日(水) 内科検診

27日(金) お誕生会

※10月12日(土) 宗像ユリックスにて運動会を行います。

【9月の歌】

♪ポンポコたぬき

ポンポコポン ポンポコポン

ポンポコたぬきがポンポコポン

お山でおつきみだ

ポンポコポン ポンポコポン

そ〜れもひとつ ポンポコポン

